

秋の法要 — 全国門徒総追悼法要 —

舞楽公演

ぶがく

in 本願寺南能舞台



演者 広島雅楽会



広島雅楽会は、主に安芸教区在住の浄土真宗本願寺派特別法務員資格を有する僧侶で構成され、昭和50年に発足。結成より約40年が経ち、折々に本願寺や本願寺広島別院での法要儀式、依頼を受けた安芸教区の一一般寺院における各法要にも出仕するなど、精力的に活動中。

舞楽とは、雅楽の伴奏で舞う

大陸起源の舞台芸能です。

この度、秋の法要 — 全国門徒総追悼法要 — 修行に伴い、南能舞台で初となる舞楽公演を開催いたします。

歴史ある広島雅楽会が演じる演目を

国宝の鴻之間書院にてお楽しみください。



〔日時〕 **11月23日(土・祝)**

午後1時～〔約40分間〕

〔会場〕 **本願寺南能舞台(重要文化財)**

※荒天の場合、中止とさせていただきます

〔演目〕 壺越調「音取」「武徳楽」「舞楽 陵王」

〈受付方法〉

虎之間玄関及び龍虎殿(参拝教化部)1階にて、お一人様につき3,000円以上の懇志を、当日ご進納の方に観覧券をお渡しいたします

定員
200名

事前予約、
お問合せは
こちらへ

本願寺内務室〈室務担当〉

TEL:075-371-5181

<https://www.hongwanji.kyoto>